



十一月十三日土曜日に、みずほ文化センターにて人権教育研修会が開催されました。

講師は滋賀県小中学校日本語指導員の平田輝子さん。「わたしたちは今ここにいろく多様な力が未来をつくるくとして、外国人生徒へ日本語や学習のサポートをされている平田さんから【あなたにも、私にも、そして外国籍児童や保護者にも】一人の人間として命が守られ幸せになるための権利がある。そのために、言葉が通じないからではなく、知ってほしいという思いで熱く語ってくださいました。

彦根市PTA
彦Pだより

第148号 彦根市
PTA連絡協議会
広報調査部

誰にでも【でこ】や【ぼこ】がある
基準にしている「ものさし」を外してみても…

第37回 人権教育研修会

令和3年11月13日(土) みずほ文化センター

参加者の声



○産まれ育った地域や文化が違って、個人としてみる、関わるのが大切だと思いました。

○外国ではありませんが、私も遠くからお嫁に来ています。その時、心細さを感じたのを覚えています。そのような気持ちを持つている人がいたら、少しでも支えになれたらと思いました。



○自分のできることを今一度考え、すべての子どもや、すべての人が豊かな心で暮らせる地域を目指したいなと思いました。

○足りないことを足すことばかりよりも、尊重する自信を持たせる。こんな風に子育てできたらと思いました。

○こうあるべきという考えをなかなか取り払うことができない自分に気づき、子どもそれぞれの個性をもっとよく見てあげないかなと思いました。

○この年齢だからできるはず…という眼鏡をはずしたら、その子の(家庭内・学習面)抱えている問題点が見えるという話が印象に残りました。

「言葉が通じないから関わらない」のではなく、相手のできること、興味のあることを

きつかけに関われたらいいなと思いました。知識を与えるだけでなく、子どもたちを学びの主体に…の話のとき、写真に写る子どもたちの笑顔が活き活きしていた。

○今日聞かせていただいたことを、子どもにも伝えたいなと思います。「尊重・自信をつけさせてあげる」とても大事なことだと改めて思いました。

○人はやっぱり一人では生きていけないし、関わりの大切さを改めて感じさせられました。





あなたの夢は？

あなたには、夢がありませんか？子どもの頃、夢がありましたか？
子どもの頃、いろんな夢を抱いて進んできた方、なかなかこれといった夢が見つからなかった方、様々だと思います。

見通しの持ちにくい世の中であるといわれている現代社会ですが、そういう状況だからこそ、自分の夢や目標を持つことの大切さを生徒たちに伝えていこうと、西中学校では昨年十一月十七日より「私の夢」プロジェクトとして、保護者の方や地域の方々を対象に「私



「私の夢」講演会

の夢」原稿募集が始まりました。人生の先輩となる大人たちの夢や目標を紹介し、今まさに夢を見つけようとしている生徒達の励みとなるよう企画され、寄稿文は、学年通信や講演会を通して、生徒の皆さんに伝えられました。保護者の方をはじめ、着付けの先生、学生寮のハウスマザー、地域の自治会長、伝統工芸職人、バレリーナなど多種多様な方の夢やメッセージが紹介されたそうです。



「私の夢」発表会



夢を言葉に…

私の夢は…

また、この企画を発案された学年主任の宇野啓郎教諭は、「夢を口に出して表現して、互いの夢を尊重し合う人間になってほしい」と、生徒自身が夢を同級生に発表するという機会を設けてくれました。

生徒の皆さんは、緊張しながらも、管理栄養士や、医師、ジャーナリストなど、思い思いに自分の夢

や目標を壇上で発表し、これから自分がどう生きていきたいのか、どういう大人になりたいのか、自分の将来像を明確にしていく様子があがりました。なかには、今はまだはつきりとした夢はないけれど、夢を見つけれようように自分を磨いていきたいと、今、この時を未来につなげられるよう大切に過ごしていきたいと意欲を語る生徒さんもおられました。



「夢を語る会」

自由に夢を語ろう

宇野教諭は、「夢をもつ」ということは、単に目標とす



る職業に就きたいというこ
とを指すだけではなく、家
族を大切にしたい、好きな
音楽をいつも聴いて充実し
た人生を送りたいなど、自
分が「どう生きるか」、「ど
んな人生を送りたいか」と
いう「生き方」に関わるこ
とも立派な夢であり、それ
は、自分を大切にし、自分
らしく生きることにもつな
がるので、ぜひ、誰もが夢
を語ってほしいと話します。

自分を信じて進もう

長引くコロナ禍で、様々
なことを諦め、我慢するこ
とが多くなっていますが、



子ども達が夢に向かい、目
標をもって生きていくために、
私達大人も、年齢にとらわれ
ず、夢や目標を語り、それ
に向かって進む姿を子ども達に
示していけたらいいですね。



子ども達には、どんな時も、
時代や逆境に翻弄されず、し
なやかに生きていく力を培っ
ていてもらいたいと願いま
す。夢や目標をもち、自分を
信じて進むことが、「生きる
力」となり、未来を切り拓い
ていく原動力になることでし
よう。

文化祭「夢」書作品展示

西中学校よりメッセージ みなさまもぜひ「夢」を語ってください

この記事をご覧くださった皆様にも、ぜひご自身の夢や、人生において大切にしたいこと等を、「私の夢メッセージ」としてご応募いただきたく存じます。

彦根市立西中学校「私の夢通信」にてご紹介させていただきます。

《「私の夢メッセージ」ご応募・ご連絡先》

〒522-0061 彦根市金亀町8-1

彦根市立西中学校 担当者 宇野 誉郎

TEL: 0749-22-4808 FAX: 0749-27-0322

メール: watashinoyume2020@yahoo.co.jp

募集期間: **2022年2月28日**までとさせていただきます。

※できれば「Word」ソフト等で作成していただき、電子データにてメールでご送付ください。

※形式や文章の長短は問いません。イラスト・画像等をそえていただいてもかまいません。

※書き出しの例

- 「私の夢は……」
- 「私は、〇〇という目標に向かって……」
- 「私が人生で大切にしたいことは……」
- 「私は今、〇〇に力を入れています。……」



十月七日木曜日、ひこね市文化プラザ・エコーホールにて就学前子育て研修会の動画配信撮影をしました。
 昨年引き続き、今年度も「あくちゃんの虹」著者の林ともさんにご講演いただきました。配信のための撮影ですが、講演を生で聞きたいという方に、感染症予防対策をしっかりと行い、会場内で聞いていただきました。
 演題は「だめな子なんてひとりもないく大好きと今日抱きしめよう」です。
 その演題のとおり講演後に園にお迎えに行ったとき思わずギュー！と我が子を抱きしめたいとお話でした。

就学前子育て研修会

だめな子なんてひとりもない ～大好きと今日抱きしめよう～

●「地球に出席」努力しなくてもできていることが一番すごいというお話が印象的でした。当たり前だと思っていたことも、もっと大切にしていこうと思いました。

●子ども達が毎日の暮らしの中にある学び、気づきでたくさんの方が学べると言うこと。家でも外でも子ども達が安心して居場所が大切だと思った。

●「会話」だけでなく「対話」も意識する事も忘れず、子どもにも、お友達にも周りの大人たちにも関わってあげれば良いなと思います。

●子育てをしていると、「どうしても他の子と比較することが多くなりがちでしたが、講演を聞いて、今！を一生懸命生きていく我が子にしっかりと目を向け、小さな成功や成長を見守ってほしい」と思った。

●「地球に出席」努力しなくてもできていることが一番すごいというお話が印象的でした。当たり前だと思っていたことも、もっと大切にしていこうと思いました。

●子ども達が毎日の暮らしの中にある学び、気づきでたくさんの方が学べると言うこと。家でも外でも子ども達が安心して居場所が大切だと思った。

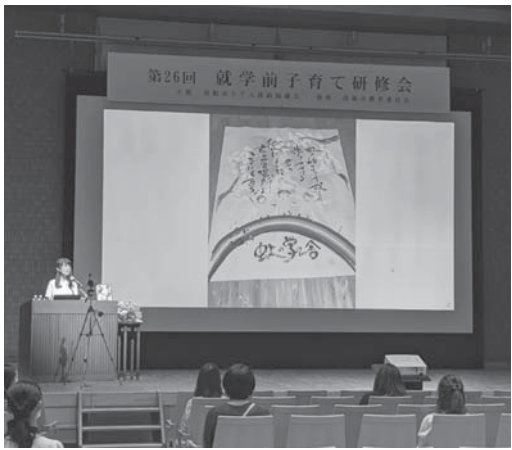
●「会話」だけでなく「対話」も意識する事も忘れず、子どもにも、お友達にも周りの大人たちにも、お友達にも関わってあげれば良いなと思います。

●子育てをしていると、「どうしても他の子と比較することが多くなりがちでしたが、講演を聞いて、今！を一生懸命生きていく我が子にしっかりと目を向け、小さな成功や成長を見守ってほしい」と思った。

アンケートより



受ける言葉に鈍感に かける言葉に敏感に♪



笑顔のステキなこんともちゃん。講演中も笑顔満開！

●「地球に出席」努力しなくてもできていることが一番すごいというお話が印象的でした。当たり前だと思っていたことも、もっと大切にしていこうと思いました。

●子ども達が毎日の暮らしの中にある学び、気づきでたくさんの方が学べると言うこと。家でも外でも子ども達が安心して居場所が大切だと思った。

●「会話」だけでなく「対話」も意識する事も忘れず、子どもにも、お友達にも周りの大人たちにも、お友達にも関わってあげれば良いなと思います。

●子育てをしていると、「どうしても他の子と比較することが多くなりがちでしたが、講演を聞いて、今！を一生懸命生きていく我が子にしっかりと目を向け、小さな成功や成長を見守ってほしい」と思った。

●子ども達が毎日の暮らしの中にある学び、気づきでたくさんの方が学べると言うこと。家でも外でも子ども達が安心して居場所が大切だと思った。



彦P連 YouTube動画配信♪ (10月17日～10月24日)

十月二十九日に彦根幼稚園で創立一五周年記念、PTA主催のハロウィンイベント「おぼけとしゃぼん玉 とんでいけー！」が開催されました。

しゃぼん玉パフォーマンスは【しゃぼん玉パフォーマンス夢広場】の鈴木和明さん。園児は別日の保育時間で作成した仮装用マントを着用し、先生、役員も仮装で参加。リズム室はたくさんのかわいい風船で飾りつけられていました。

イベントは、園児を二グループに分け、リズム室と園庭にて様々なしゃぼん玉遊びを体験。園庭では、園児が笑顔でしゃぼん玉を飛ばし、時折吹く風に高く飛んでいくしゃぼん玉をニコニコと見上げていました。



リズム室では鈴木さんが、かぼちゃの衣装を着用して【しゃぼん玉おじさん】の愛称で身近な道具を使い、音楽に合わせて様々なしゃぼん玉で会場は大歓声。

たくさんしゃぼん玉ができた時や、大きなしゃぼん玉ができた時には、「すごーい！」

「うわあ☆」と園児は目を輝かせていました。

しゃぼん玉づくりのお手伝いに役員や園長先生をはじめとした先生方も。難しい技に苦戦した園長先生に、「園長先生がんばれ〜」とかわいい声援。最後には、ジャンボしゃぼん玉の中に入り、記念撮影も行われていて、とても素敵なイベントでした。

★役員さんの感想★

● 実体験が制限されている今、いつも一緒だからこそできる【ダイナミックな経験ができるチャンス】を作りたい！と思いつき取り組みました。

子どもたちの歓声と輝く瞳が印象に残っています。高く澄んだ青空にはじけるしゃぼん玉はとても美しかったです。

このような状況下で、快く許可下さった園長先生、気概ある役員メンバーに感謝しております。



彦根幼稚園

創立115周年記念 PTA主催イベント

おぼけとしゃぼん玉 とんでいけー!!



● 園庭では沢山のしゃぼん玉が舞う中、子ども達の楽しそうな声が聞けて親としても、とても嬉しかったです。感染予防をしながらの準備は大変なところもありましたが、子ども達の笑顔に元気をもらえました。



● リズム室に入ったときの、おぼけ風船を見た時の子ども達の歓声と笑顔。キラキラ輝く目で、ワクワクと期待する表情。しゃぼん玉おじさんのパフォーマンスを見たときの「うわー!」「すごーい!」という声。「ぼくも・わたしもやってみたい!」という気持ちを外での活動や今後の園での活動に繋がれたように思います。




令和4年
1月22日(土)
13:00~15:30

第50回
彦根市PTA大会
ひこね市文化プラザ・エコーホール

大会日程


12:20~12:50	受付
13:00~13:20	アトラクション
13:20~13:50	開会行事
13:50~14:00	子育て体験発表
14:00~15:30	講演
15:30~	閉会

講師：高橋 啓子さん (元聖泉大学副学長)




講師は元聖泉大学副学長の高橋啓子さん。「子育ての困りごと心理学で謎解き」と題しましてご講演いただきます。

アトラクションは、「ツインズムーン朋友」さんの可愛いけど、迫力のあるよさこいを披露して頂きます。



あとがき
今年も残すところ後わずかとなりましたが、第一四九号を無事発行することができました。多くの皆様に研修会へ参加していただきまして、心より感謝申し上げます。来年もどうぞよろしく願います。
広報調査部一同




「何でも相談できる」匠の工務店



新築住宅・リフォーム・増改築
お気軽にご相談ください。

株式会社KAGURA

〒522-0232 彦根市蓮台寺町50-56
TEL 0749-20-7041
URL <https://www.kagurahome.com>
Instagram: kagura_goodlife

学生衣料総合専門店



トラヤ

本店 彦根市銀座町5番4号
TEL 0749-22-5821 代表

自立学習支援塾

はやし じゅく
林 塾

伸びる勉強法を教える塾

自立 林塾 で検索してください
彦根市金沢町616-22(稲枝郵便局の裏)
フリーダイヤル 0120-05-4730

少人数指導
個別指導

藍塾

安心して勉強できる空間を約束します
自己肯定感を一緒に育てましょう!

講師 樋口 広二
児童発達支援・青少年カウンセラー資格有
住所 彦根市外町184-8 □-ソソ外町店近く
TEL 090-2704-1535 aijyuku.comで検索

R&E HIKONE
BOXING
★ CLUB ★

R&E 彦根ボクシングクラブ

<https://re-hbc.jp/>
彦根市西今町 21-1 3F TEL 0749-21-5206

全家研
月刊 ポピー

ポピーは、子どもたちの限らない可能性を育てます。幼児から中学生までの家庭学習教材

(株)西村教材

彦根市古沢町710番地の52
TEL 0749-22-2137
FAX 0749-26-2953